

第63号

令和4年10月15日  
森山地区社会福祉協議会  
TEL. 0957-36-0889  
FAX. 0957-36-3735

地区社協だより  
**もりやま**



稲穂と彼岸花

これまでの暮らしに感謝 これからもよろしく  
～支えあって半世紀 金婚式を迎えられたご夫婦を表彰～

山あり谷ありの50年。森山地区社会福祉協議会と長崎新聞社は、各自治会から申請された15組の金婚夫婦を表彰しました。例年、各自治会敬老会において表彰状の伝達式を行っていましたが、今年度も新型コロナ感染対策のため敬老会は中止されたため、各自治会独自の方法で伝達していただきました。

本村自治会では、水頭自治会長がお祝いを述べて表彰。安平正勝さんから自治会へ謝辞があり、役員から拍手が

湧き、ほのぼのとした表彰式でした。



また、田尻自治会では、記念写真撮影・表彰・花束贈呈を行い自治会役員との懇話会を開催。ご夫婦の歩いた人生を振り返る言葉に出席者も感動しました。

金婚式からダイヤモンド婚式を目指して皆様のご健康ご多幸をお祈りします。

《令和4年度金婚ご夫婦》(敬称略 順不同)



地区	ご夫婦氏名	地区	ご夫婦氏名	地区	ご夫婦氏名
本村	安平正勝・マスミ	田尻	本田 稔・幸子	上井牟田	中野一澄・豊子
田尻	荒木秀之・直子	田尻	毛利清人・由美子	下井牟田	井手辰義・公子
田尻	草野和正・正子	唐比	村田 宏・八重子	下井牟田	原 弘美・三枝子
田尻	高名勝男・ヤス子	上井牟田	川口喜代作・みどり	下井牟田	峯 純一・いつよ
田尻	田代靖教・トヨ子	上井牟田	古賀秀雄・しのぶ	下井牟田	山本建二・恵美子

《ご夫婦からひとこと》

- 娘2人、孫5人に恵まれたことが一番の喜び。これからも健康に留意して二人で暮らしていきたい。(夫)
- 身体をいたわって、まだまだ頑張ってください。(妻)
- 苦勞をかけた。おいしい食事をつくり続けたかみさんに感謝の言葉しかない。50年連れ添った秘訣は、「愛」だ。(夫)
- 苦樂を共にと言うが、妻には「苦」ばかりかけて今日に至った。大病して食事の面でも心配をかけた。改めて妻へ礼を言いたい。(夫)
- 平成3年の17号・19号台風の時、家族全員で復旧作業にあたったことが忘れられない。85歳までは現役で頑張りたい。かあちゃん、よろしくお祈りします。(夫)
- 結婚後、身重の身体で農作業は辛かった。また、稲の大凶作もあり悲しいこともあった。でも家族が元気で暮らせて幸せ。(妻)
- 妻と知り合って50年余り。元気で働き者の嫁を貰った。長い年月、いろんなことがあったが金婚式を迎えることができた。妻にありがとうと言いたい。(夫)

残しておきたい森山の記録・あの日あの頃 ～三ツ島ガタ運動会～



1988年(昭和63年)8月21日 森山町青年グループ主催  
「三ツ島ガタ運動会(さようなら有明海)」 田尻 喜多英隆様からの画像提供



お願い

○森山の古い写真(風景、行事など)を森山地区社協にお貸しください。失われゆく森山のできごとを複写して記録し、原本は返却します。

お知らせ

- 世代間交流事業のグラウンドゴルフ大会(11月予定)は、中止します。
- 防滅災まちあるき「杉谷地区」(11月予定)は、次年度へ延期します。

ご寄付ありがとうございました

左記の方々からご厚意による寄付金をいただきました。寄付金は、自治会福祉活動助成等、森山地域の福祉事業に大切に使用させていただきます。

令和4年7月1日～9月30日受付  
《香典返し》

- ◎下井牟田 中多誠二様
- ◎田尻 増山典子様
- ◎田尻 草野英人様
- ◎本村 草野英人様
- ◎杉谷 入口富治雄様
- ◎田尻 林田直記様
- ◎田尻 【亡父 慶蔵様】
- ◎田尻 西村清貴様
- ◎唐比 永田秀隆様
- ◎唐比 【亡母ハツヨ様】
- ◎唐比 【亡母ノブ子様】
- ◎田尻 【亡夫 季喜様】
- ◎田尻 【亡母スエノ様】
- ◎田尻 【亡母イソエ様】
- ◎田尻 【亡母トメ様】

ふれあいいいきサロンを訪ねて（杉谷 和（なごみ）の会）  
～地域のふれあい・集いの場をのぞいてみませんか～

サロンとして立ち上げたのは9月。杉谷地区にはサロンはありませんでしたが、「ミニ語らんば」やお友達どうしで、集いの場を希望する声は潜在的にありました。「近所でも話すことが少ない、ひとりの時間が多い」などの声があり、令和4年2月、サロン代表の黒木美和子さんが地域の拠り所になるようにと自宅を開放して「カフェ和（なごみ）」を開きました。

「和（なごみ）の会」は、民生委員の向井妙子さんが、集いの場であるカフェに集まるメンバーを中心にサロンの発足を呼びかけて誕生したもので、5人の世話人、10人の参加者で、月1回第3木曜日に集まります。「杉谷地区の皆さん、いつでも、どなたでも気軽にお声をかけてください。お立ち寄りください」と、向井さん、黒木さんは語ってくださいました。



手書きの看板

ちなみに「カフェ和（なごみ）」は、森山東小学校の校門近くで手書きの看板が目印。地元はもとより森山各地区からも訪れる方も増え、人気のモーニングサービスを楽しみながらおしゃべりがはずみます。リーズナブルなメニューに驚く方も。ここには家庭的で気の置けない仲間とのくつろぎの空間があります。月～金、9時～13時まで。



スタートした和（なごみ）の会

スタートした和（なごみ）の会

介護の無料相談会 森山地区社協で毎月第4金曜日に開催中

森山地区社協「介護の相談会」は、地域の皆様の「身近なお困りごと」「今かかえている問題」「将来に対する不安」などの気軽な相談の場として月1回開催しています。社会福祉法人清和福祉会 唐比温泉秀峰荘の専門スタッフが、親身になって相談・アドバイスを行います。

介護は、必ずこれから家族で通る道、また、私たち自身も避けることができないハードルです。地域の皆様の相談窓口としてご利用ください。予約不要、秘密厳守です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

《介護にかかるさまざまなお尋ね・ご相談（例）》

- 介護保険を使うにはどうしたらいいの？どこに相談すればいいの？
- 特養、老健、有料老人ホーム、グループホームなど入所施設の種類や費用は？
- 最近、おじいちゃん（おばあちゃん）がへんなことを言う。認知症なのか？
- （自分）が認知症にならないためには？
- 今、介護サービスを使っているが、もっと多く使えないか？
- △□に入所しているが、費用が高くて困っている。
- 今、使っているサービスが適正かどうか？
- そろそろ退院しなければならぬが自宅で介護できるか、不安だ。
- 子供達の世話になりたくない。どうすれば良いか？
- 認知症の家族を抱えて、どのような対応が必要なの？

森山町は2.8人に1人は65歳以上、5.5人に1人は75歳以上の長寿社会

森山町の高齢化率（65歳以上人口割合）は、諫早市平均、全国平均より高く、長寿の町と言えます。また、森山町の人口ピラミッドは「つぼ型」で60歳代と70歳代の年齢層が多いのが特徴です。（令和4年9月1日諫早市住民基本台帳）

厚生労働省は7月、令和3年平均寿命を発表しましたが、女性は世界1位、男性は同2位の長寿国。現役をリタイアした後は長い人生期間があります。健康寿命もさらに伸ばしていきがいのあるシニアライフを楽しみましょう。

《森山町の高齢化率》

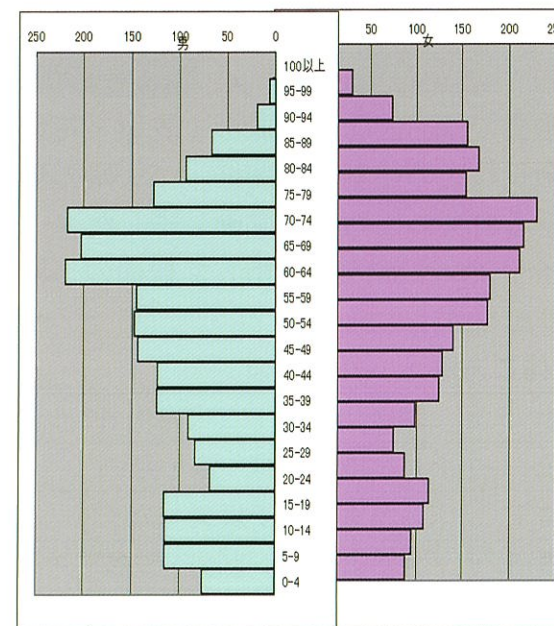
	65歳以上 割合 (%)	75歳以上 割合 (%)
森山町	35.6	18.2
諫早市	31.0	15.7
全国	28.8	14.9

\*森山町、諫早市は、R4.9.1住民基本台帳より  
\*全国は、R2厚労省「高齢化白書」より

《日本人の平均寿命・健康寿命》

	平均寿命 (2021)	健康寿命 (2019)	*R3厚生労働省白書より
男性	81.47年	72.68年	*平均寿命は、0歳時における平均余命
女性	87.57年	75.38年	*健康寿命は、日常生活に制限のない期間の平均 ⇒自分の身の回りを自分でできる期間の平均

《森山町人口ピラミッド R4.9.1》



《森山町の年齢階層別人口 R4.9.1》

	(人)			構成比
	男	女	計	
100以上	0	7	7	0.14%
95-99	6	30	36	0.73%
90-94	19	73	92	1.86%
85-89	67	155	222	4.49%
80-84	94	167	261	5.27%
75-79	127	154	281	5.68%
70-74	217	229	446	9.01%
65-69	203	215	418	8.45%
60-64	219	210	429	8.67%
55-59	145	179	324	6.55%
50-54	147	176	323	6.53%
45-49	144	140	284	5.74%
40-44	123	128	251	5.07%
35-39	124	124	248	5.01%
30-34	91	98	189	3.82%
25-29	84	75	159	3.21%
20-24	68	87	155	3.13%
15-19	116	113	229	4.63%
10-14	115	107	222	4.49%
5-9	115	94	209	4.22%
0-4	76	88	164	3.31%
	2,300	2,649	4,949	



「お元気ですか」  
「ありがとうございます」

森山地区社協は、毎年恒例の新米コシヒカリをひとり暮らし高齢者へ届けました。今年も、新型コロナウイルス感染症が急拡大したため8月配付を1か月延期しました。10月1日、民生委員・主任児童委員の皆さんが、安否確認をかねて各家庭を訪問し、メッセージを添えて新米を手渡しました。訪問先では、民生委員を歓迎し、話はずみ飲み物までくださる方もおられました。民生委員からは、「年齢を感じさせない方が多く、男性も女性も現役世代が多いという印象を受けた」、また、「地域の方と一緒にひとり暮らし高齢者の見守り活動を行っていききたい」との声もありました。

森山のおいしい新米  
コシヒカリをどうぞ